地域を繋ぎ、紙面に街をつくる
紙SNS KAWAS

# かわす kawas

# 第5号

令和2年度宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業

発行日 2020年7月31日
発行所 特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン
責任者 編集長 伊藤寿郎

〒987-0601
宮城県登米市中田町石森字小人町71-2
TEL/FAX 0220-44-4301
Email kawas@nine-town.org
Web https://kawas.nine-town.org

TAKE FREE ¥0 無料配布
50,000部発行
【宮城県】登米・栗原・南三陸・石巻・大崎・気仙沼地域

No.0029 取材インタビュー

## DIYで暮らしを素敵に

### たかのDIYスタジオ たかのひろみ

こんにちは たかのDIYスタジオです。

美里町でスタジオを構えて5年が経ちます。この場所は元々酒屋さんでした。私は度重なる大きな地震と、業界の斜陽化で酒業界に終止符を打ちDIYの世界に飛び込みました。その後東日本大震災があり、自力で家の修理をする人にアドバイスができるようになりたいという思いから「DIYアドバイザー」の資格を取りました。

今は公民館などの公共団体や企業からのご依頼で木工を中心としたDIYワークショップを行なったり、スタジオではDIY教室もあるので生徒さんが通ってきてDIYの腕前を上げています。

DIYは木くずや汚れなどの問題で自宅で作業するのが難しく、工具が家に揃っていないのでスムーズに作業がはかどらないと嘆く人も多いのですが、当スタジオは一通りの用具が揃っていますので気持ちよく作業ができます。

このスタジオは別名「みんなの作業場」という名前でホームソーイング教室、パターン教室、陶芸教室、リメイク教室などで使っていただき、MADE BY MEの作品を手に入れる喜びを共有しています。

また、教室の生徒さんを中心に家をDIYでリフォームしたいとの声があり「DIY施工サポート」も始まりました。

DIYとは現象ではなくライフスタイルです。当スタジオのレッスンを受講された皆さんが素敵な暮らしを手に入れて、輝いた人生を送っていただけるようにと願って運営しています。

**たかのDIYスタジオ**
遠田郡美里町字素山町10
TEL 080-6002-2065
たかのDIYスタジオ ご利用は予約制です。お気軽にお問合せください。

No.0020 取材インタビュー

## Uターン起業から町おこし

### 石窯工房HAIJI 菅原和哉

僕は地元工業高校を卒業後、数社の工場勤務を経て26歳で全く縁のなかった飲食の仕事進みました。

その当時仕事を転々としていた僕は友人から『関東方面へいってリゾートバイトの仕事をするのはどう?』と考えもしなかった答えから即行動。その当時いわゆる寮付きの出稼ぎに近い感じでしたね。

職場は神奈川県の某大型箱根旅館。仕事は接客やBARの配属をさせてもらいましたが、ほぼわからない事だらけで飛び込んだ飲食の世界、毎日仕事を覚えるのに必死だった日々をいまでも覚えています。

料理は箱根の師匠からイタリアンやフレンチの基礎を教わりたくさんの料理ができる楽しみを知ることができました。そして仕事でもお客さんに出した料理で喜んでもらえた時はとても嬉しかったですね。

そんな日々を過ごす中で2011年3月東北地方太平洋沖地震が発生。家族の住む古里が大変なことになり、すぐに戻ることならできない状態に。

なんとか電話がつながった親との会話は、『今戻っても仕事もないし何もできないから箱根でそのまま頑張れ』と言われモヤモヤした気持ちになりました。

ようやく一時的に宮城に帰ることができそこで初めて、自分ができる町おこしに挑戦してみようと決心しました。

HAIJIは開業から5年が過ぎ2018年2月からは新たにパンの製造販売を始め今では子供会のピザ教室やキッチンカーを利用した出張レストランなどにも呼んで頂けるようになりました。

**石窯工房HAIJI**
登米市迫町佐沼字末広74番地
TEL 080-9019-6856
HAIJIピザ





No.0018 連載

## 上勝

— 萩原 なつ子 —

前回、「葉っぱビジネスの一番の成果はなんですか?」という私の問いに対する横石さんの答えはなんだったでしょうか?というクイズをみなさんに出しておきましたが、おわかりになりましたか?正解はこちらです。

「女性と地域と山が元気になったことだね。」横石さんは営農指導員として上勝町に赴任しましたが、そのころから気になっていたことが「女性たちに笑顔がなかった」ことだそうです。

女性たちは家業の農業や林業に従事しながら、家事、育児、介護などの無報酬の仕事を一手に引き受けていたのにもかかわらず、常に夫や男性の陰に置かれていたのです。残念ながら上勝町に限ったことではないですが、根強く残る男尊女卑の慣習の中で、自らの意見を発する場も機会もなかったのです。そこで、女性たちの出番と役割を生み出し、所得を得られる仕事を創出そうと考え、葉っぱに目をつけたのです。今ではパソコンとタブレットを駆使し、市場分析しながら葉っぱを出荷する女性たち。

経済的自立だけでなく、「自分で考え、行動する」力もつけ、今では笑顔が満ちているそうです。荒廃した杉山を見事な彩山に変身させ、女性たちのエンパワメントを実現させた現代版花咲か爺さん(?!)の彩山構想はとどまるところを知らないようです。

**立教大学・教授、認定NPO法人日本NPOセンター代表理事**

No.0019 連載

## 「私たち」の言葉をどう共有するか?(5)

— 山岡 義典 —

「私たち」の言葉として何とも共有できないのが法律に基づく行政用語だ。

最近の例で言うと「訓告」と「戒告」。黒川検事長は「訓告」処分を受けて辞任したが、それでは収まらないのが市民グループ。「戒告」にあたると訴訟を起こしたが不起訴になった。それってそんなに重要? そう、「戒告」は懲戒(これも難しいが)のなかでは一番軽い処分だが履歴書の賞罰のところにはちゃんと書かなければいけない。「訓告」は懲戒には当たらない軽微な処分で、書く必要もない。

身近なところでは「勧告」と「指示」。いずれも警戒レベル4の災害時の避難に関する用語でイザというときにとっさに何をしたらいいか分からないと困る。

切迫度が高いのは「指示」だが、音感からは「勧告」のほうが強く響く。結局、普通の市民にはよく分かってないということで「勧告」に統一することになったらしい。

一般的な行政行為では「勧告」の後には「命令」がくる。「避難命令」といえば誰にも分かるが、命令違反には罰則がつくため「指示」としていたのかもしれない。

市民感覚では分かりにくい行政用語はまだまだある。みんなで自治体広報などを読みながら、探し合って改善提案してみたらどうだろう。思い違いで理解していたことも沢山みつかるかもしれない。行政用語の改善が進むと、市民生活はずっと楽になるに違いない。

**市民社会創造ファンド 山岡義典**

## かなり妄想が入っている俺の縄文

— 伊藤 寿郎 —

こんにちは、かわす編集長の伊藤寿郎です。すでに第5号となった「愛しのかわす」8頁に増やしたのでようやく掲載できそうです。

初回から書きたかった自論「縄文の世界」ようやく記念すべき初回!

弥が上にもテンションがあがります。

今後書く自論テーマ

1 縄文土器はお○説
2 火おこしは苦手だった説
3 縄文人はとても綺麗好き説
4 竪穴住居は子育て専用説
5 環状列石はため池説
6 縄文人は調わない説
7 縄文人は調わない説
8 国際交易が支えた縄文時代説

あ・・テーマだけ書いてスペースがなくなりそうだ・・・本文へいこう。

1 縄文土器はお○説
○には何がはいるのでしょうか?

答えの前にヒントです。

縄文人は大便、小便はどこでしていたと思いますか?

①野原(そこいらへん)
②掘った穴に溜めて肥料にした
③近くを流れる川とか堀で水洗
④土器

私の答えは④の土器です。これは私の個人的見解ですし、学術的に証明されたものはありませんので、お気楽に読んでください。

ではなぜ土器がおまるだと考えたのか。それは、人間であれば誰でも必ずウンチもオシッコもするからです。

(解説は次号で)

No.0023 連載

## 栗駒時間 レトロでアットホームな文具店

— 千田 昭子 —

栗駒六日町通り商店街です。今年は「くりこま夜市ナイトマーケット」も「くりこま山車まつり」も中止になり、例年より静かな夏になりました。そんな中、テレビやラジオ、新聞などの取材が続き、賑いを生んだ新店舗が「栗駒コトリ」です。おかげでこのところ、休日に六日町を訪れる方が増えています。

「栗駒コトリ」は神奈川県鎌倉市にある「鎌倉コトリ」の2号店です。レトロでかわいい文具やユーモアあふれる雑貨が人気を集め、一時は鎌倉店の在庫まで足りなくなるくらいでした。

鎌倉のオーナーが、震災復興に役立つことをしたい、と考えて宮城の市町村を訪ねたところ、ご縁があって、栗駒六日町通り商店街に出店することになった栗駒店。アットホームな空間でのんびりと過ごすことができます。

**栗駒コトリ**
栗原市栗駒岩ケ崎六日町92
栗駒コトリ

## 踏ん張りながら、前を向く

— 伊藤 寿郎 —

編集長雑感

最近、取材で訪れたときに良く耳にする言葉に「楽しくしたいね〜」がある

20年にも及ぶデフレの閉そく感やオリンピック延期、今後も続くコロナの影響など今年還暦で厄年の俺のせいなのか?(うぬぼれすぎ!)。令和という新しい時代は消費税増税に復興税も加わり、郵便代も上がるし国民はいじめにあってるの?

そんな環境下で自粛の反対側に生まれた魔女狩りに遭いながら○マスクを着けてでも行くべきなのか?トラブルキャンペーン!

これは何かの罠か?と疑り深くなったオレのもとに、ついに厚生労働省と書かれた親展はがきが届いたのだ!

以前の失業給付に追加給付があるなどとまことしやかに書かれており新手の詐欺か?政府不信に陥っている俺は恐る恐る開封したら1631円の追加給付との連絡に一瞬喜んでしまった。

しかも、専用はがき作成代と郵送代、調査スタッフの賃金などいくらかけてお知らせしてくれたのだろうと思ったら、そんなにまでしなくてもと涙が出そうになった(いろんな意味で)。事前調査もあったし、やはり受給者に戻す金額より国民の税金で経費に使う新手の詐欺だと思ったが、振り込みを阻止はできない。心が右に左に揺れ動く、翻弄されるオレ。

こんな小さなことでストレスになるのだもの、当相はお体を痛めているのではないだろうか、二度目のマスク配布を言わなければならないほどに裏工作を画策している方々を隠す状態なのだろうか?と心配になる。

いろんな不信状態のこのタイミングで、さらに電話の基本料金が無料になると事務所にかかってきたが、もう誰も信用できないからたら特殊詐欺だったらしい。もう・・・世の中がわからないですう。

こうして付け入られ乍らも民間人である私たちは人災続きでも、前を向いて胸を張って進みたい。

こんなこともまた楽しいことなのかなあ

けー・せら・せら〜♪

No.0006 連載

## 「空き家の利活用」について ～その1～

―大山 敏幸―

前回まで、空き家の問題点を少しお話ししてきました。今回より、「空き家の利活用」について、活用事例を交えながらお話ししたいと思います。

創業当時、仕事で空き家に関わる以上、空き家の現実を知らなければ所有者の気持ちがわからないと思い、空き家を借りて事務所を設置することにしました。現在の事務所は二か所目ですが、ここも元々は空き家でした。

現在、その他に住宅二棟と空き店舗一棟を借りています。あえて、全て片付けや修繕が必要な所を選んで借りています。特に使途を決めず借り始めましたが、今は、住宅一棟を民泊施設に改修しています。また、空き店舗については、一年以上費やし、セルフリノベーションで、「私設公民館」的な地域の交流施設として生まれ変わりました。

空き家等を、マクロとミクロの視点で見てみることをお勧めします。

**(株) まちおもい**
登米市東和町米谷字日面３０
TEL/FAX 0220-23-9827
まちおもい

アイコンについて facebook・・・facebook instagram・・・instagram Twitter・・・Twitter

No.0007 連載

## うがいはカゼ予防に効果あり！ ②

―佐藤 敬喜―

今回はうがいの効果についてお話しさせていただきます。

うがいは、のどの粘膜についた細菌やウイルスを洗い流し、のどにうるおいを与える。粘膜にはせん毛と呼ばれる細かい毛が生えており、せん毛はベルトコンベアのように細菌やウイルス、ホコリなどの異物を外へ運び出す働き（せん毛運動）をします。

また、うがいは、粘膜への適度な刺激となり、粘液の分泌や血行を促します。ガラガラとのどの奥までうがいをすると、粘膜へ刺激が加わって粘液の分泌増加・血行増進につながります。粘膜や粘液のはたらきが活発化することで、異物を外へ排出する力も保たれ、風邪の予防につながります。

逆にのどが乾燥するとその働きが鈍くなり、風邪をひきやすくなります。うがいには、吐き出す感染対策のうがいと飲み込む口腔ケアのうがいがあります。感染対策のうがいは口・のどのばい菌をはきだす、口腔ケアのうがいは唾液を増やして食べかすと口の中の増えたばい菌を減らし、口・のど・食道のばい菌を減らし傷口を治すためにします。口腔内を清潔に保つ事で、肺炎予防になります。

※健康な人には簡単なうがいも、高齢者では誤嚥（ごえん：間違って気管に入る）の危険があるため注意が必要です。

・うがいの前に手洗いも忘れない

・うがいができない小さな子どもはこまめな水分補給を

**佐沼中江 さとう歯科医院**
登米市迫町佐沼中江3丁目9-10
TEL/FAX 0220-22-8133
さとう歯科医院　佐沼中江

No.0022 連載

## ケチ？ 節約？

―森田 峯男―

この世の中、定期的に厳しい時代が来ると歴史が教えている。今の子供たち、親たちは贅沢に慣れすぎて浪費を浪費とわからない。

日本は裕福な国で平和ボケしているからケチと節約の違いがわからないとこともあるだろう。誰もいない部屋の電気やテレビを消す事についてもケチというのだろうか？もう一度それが必要かを考えることにより無駄を省き、余ったお金を賢く使う事が節約をするという事。必要なところまで我慢して出費を抑えるケチとは少し違うと私は考える。

最近は、終活、断捨離など持ち物を見直し処分したり、ミニマリストなどの必要最小限で生活をする人が増えているらしい。家電量販店に行ってみるといろいろな機能を兼ね備えたＩＯＴ家電（インターネットと接続する機能を持った家電）が売れている一方で最小限まで機能を絞った家電も売れている。人だけでなく物も変化しつつあるのだ。

科学が進歩してどんなものでも揃う時代、必要なものは買っても衝動買いはやめよう。コツコツ貯めて本当に必要な時にドーンと使うべきである。人は一人では生きていけない。お世話になった人の為に何か返礼でもしようではないか。

**迫ホンダ販売株式会社**
登米市迫町佐沼字梅ノ木5-1-3
TEL 0220-23-7390
ホンダカーズ迫佐沼店

No.0028 連載

## 営業の魅力・生きがい

―佐々木 和司―

営業先で何度訪問しても、なかなか会えない社長さんとようやく話す時間ができたある日『今日で何回来た？』『分かりません』『１０回だ』『はい？そうでしたか』『きみの勧めた商品置いていいぞ』と突然言われ、“これまで商品説明や金額など何も話していませんが・・・”と思い、すぐには理解できませんでした。

後日契約の時に事務の方から、社長が『俺が居ないときに彼が来たら勧める商品置かせておけ』と言われ『ここまでやれれば本物だ』との話をいただき、こうして育てていただいたことへの感謝と、自分が間違っていなかったんだという実感に涙が止まりませんでした。

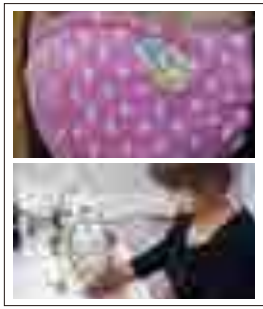
きっと何回も通う私に「もぞこいな」との恩情かとも思いましたが、後日、社長から自身も若いころ営業で苦労しており「営業２・３回で来なくなる人間と商品はその程度の物と人だ。信用はすぐにはできないが信念を持って営業していれば何回でも訪問できる、佐々木君みたいにな」と仰っていただきました。

いまでも記憶に強く残る奇跡のような感謝しきれない営業経験が支えとなり、これまで営業の仕事が続けられ今の自分があると心の底から思っています。

いろいろなことをお客様に教えてもらい、支えてもらえる営業。だからこそ営業って仕事は面白いんです

佐沼中江店オープンのスタッフ

**株式会社あさの**
登米市迫佐沼字江合1-5-1
TEL 0220-22-5110

洋服お直しのプロ（ご希望に合わせお直し致します）
**アンフィル × 素材のプロ POP☆JAM**
**立体マスクオーダーメイド**

職人が作る、ハンドメイド立体マスク
国産のオリジナルで型紙、フィット感、布地、素材にこだわり、日々進化し続けています。

アンフィル (TEL 090-6184-8954)
栗原市若柳川北原田62-4
POP☆JAM (TEL 090-2023-7993)
登米市石越町南郷字小谷地前236

DUSKIN

家事の代行ダスキンメリーメイド
**家事おてつだいサービス 体験キャンペーン**

掃除がけ、アイロンがけ、ホコリ取り、布団干し、拭き掃除、風呂掃除、洗濯調理、買い物、食器洗いなど、あらゆる家事をメリーメイドが引き受けます！
お申し込み期限2020.09.30(水)迄
標準料金7,700円→体験特価5,000円
※1回限り (2時間/1回)
※税込み

佐沼店 0120-22-5199 / 気仙沼店 0120-10-0460 / 六丁の目支店 0120-10-0887






No.0037 連載

## 七転八起

―栗原 誠―

こんにちは、初めまして栗原と申します。横須賀のヤンキー高校から多摩美術大学 油画科に奇跡の合格を果たし神童？と呼ばれた私です。（おいおい！）

そんな私が縁あって気仙沼に移住して１８年。そして震災に遭遇。舞台照明家だった私は支援者としてＮＰＯ職員に転身し防災教育とコミュニティ支援を二本柱として活動しています。

気仙沼市 唐桑町は浜々に集落が在りそれぞれ独自の伝統芸能があります。震災で疲弊した各団体は持続可能性を模索していました。今まで通りの活動では先が見えていたからです。

相談を受けた私は気軽に「和風ミュージカルにしちゃおう。」と言ってしまいました。そんな私の一言が後々大変な事になるとはつゆ知らず・・・・

リハーサルはてんてこまい

フル照明での伝統芸能劇

**気仙沼防災教育推進委員会**
気仙沼市舘山1-7-238
TEL 090-5841-8371
kurihara.bousai@gmail.com

No.0012 連載

## ワーダー博士の星くずトーク

―ワーダー博士―

ウィッス！長雨の梅雨があけたらきっとキラキラ輝く星空になるだろう！

この夏は木星・土星、天の川を見てみよう。

夜８時頃、南の空を見ると明るい星が２つ並んで光ってるよ、

右のピカピカしている方が木星、左のちょっと暗めなのが土星ですよ。

天気の良い夜には、ひときわ目立つ木星から探してみましょう。

さらに、夜中１１時頃になると火星が東の空に昇ってきます。

赤く光っていますので、すぐわかります。こちらも是非、挑戦してみてくださいね。

また、前回お知らせした環境省が提唱している「星空観察測定会」を、８月１０日午後７時半からナイン・タウン事務所前観測所にて始めます。

実は、環境省から令和元年度の夏と冬に実施した測定結果が発表され、事務所から見える星空は、夏冬通して「山や海などの暗さ、天の川がよく見られる地点」と判定されました。１０日は、晴れていればくっきり見える天の川を堪能しながら、シマシマ模様の木星や土星の環も望遠鏡で見てみましょう。

ご希望の方はいますぐ、かわす編集部にご連絡を。

（曇天・雨天時は中止となります）

運営からのお知らせ

## 当法人主催関連イベント等のご案内

**①カフェたばごや閉店のお知らせ**

このたび６年間ご愛顧いただきました「カフェたばごや」ですが６月末日をもって閉店いたしました。

地域の皆様や沿岸部の方々、県外の方など広範囲から多くの皆様に訪ねていただき、復興支援方々、楽しく有意義な交流やイベント、憩いの場としてご活用いただきましたこと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後は隣の「町家ナカマチ」を拠点として、ワークショップなどを開催しますが、カフェ営業等ご希望の方にはチャレンジショップとしての活用も考えていますので、事務局までお気軽にご連絡ください。

**②かわすについて**

紙ＳＮＳ－ＫＡＷＡＳは被災者の交流や復興の支えとして発行しておりますが、特にビジネスマッチングについては異業種交流も進み、新しく仕事が生まれるなどの効果が出始めています。

◆配布・設置サポーターの募集

配布エリア内の商業施設や公共施設に各２００部づつ配布していただける有償ボランティアを募集しています。（詳細はお問い合わせください）

◆コラム、広告の掲載者募集

地域活動や、イベント情報、企業の事業ＰＲなどに最適です。専用サイトからお申し込みください。検索「登米市　ＫＡＷＡＳ」

**③石森いろいろ市場と各種ワークショップの再開について**

石森いろいろ市場は９月６日（日）から「町家ナカマチ」周辺での再開を計画しておりますので、仮申し込みのご連絡を受付いたします。

ワークショップも少しづつ再開しますが、まずは８月２６日（水）午前１０時よりチョークアート製作ＷＳを町家ナカマチで開催、参加費は材料代込みで一人１，０００円（予定）で、定員は４名～６名、講師は及川まゆみ先生です。お早めにお申し込みください。

多くのイベントが、新型コロナの影響で開催中止や規模縮小に追い込まれておりますが、当法人では防護対策として人数制限や時間短縮などで対応するなど運営上の制約が増えますが、なにより安全第一で実施したいと考えておりますので、参加ご希望の皆様にはご協力をお願い申し上げます。

運営からのお知らせ

## 石ノ森キャラクターデザイン展

「石ノ森章太郎ふるさと記念館」では、開館２０周年記念として第６２回特別企画展「石ノ森キャラクターデザイン展」を開催中です。「仮面ライダー」をはじめ、「人造人間キカイダー」「秘密戦隊ゴレンジャー」「がんばれ！！ロボコン（がんばれロボコン）」など８作品に焦点をあて、ラフスケッチやデザイン画、複製原画を公開。キャラクターデザインの決定に至る過程を、貴重な資料と解説でたどります。

■石ノ森章太郎ふるさと記念館
登米市中田町石森字町１３２
☎０２２０－３５－１０９９
■９時～１８時（９月以降は９時３０分～１７時。入館は各３０分前迄）
■休館日　月曜（祝日は休み、翌日営業）
■入館料　大人７００円、中高生５００円、小学生２００円※各税込

No.0021 連載

## 四　報道のあやしさのこと

―鎌田 清―

同じニュースなのに放送局、新聞社の違いでどうもニュアンスの微妙な違いを感じる。

ある人がTとK新聞は良いと話したが、読み手その人の思想によると思っていた。

しかし、その後にとんでもない記事を私は目にして報道のあやしさを考えるようになった。

平成27年2月2日付N新聞特集でPISAという世界の高校生の学力調査結果を大々的に報じたものだった。

「教育は国を作る」「日本の隣人は高学力そろい」という見出しで、かつて日本が1位や2位という結果だったが今回は「数学的応用力」は4位で、1位は上海、2位香港、3位シンガポール、台湾、韓国などが続いていた。ちなみにドイツ16位英国25位米国36位となっていた。

この調査の上位の国は今回初めての参加でそのために日本の順位が下がったように見えた。

さて、ところで上海と日本の学力を順位で比べて良いのだろうか。この後急に日本は「ゆとり教育」を批判し学力調査に力を入れている。その後順位を挽回したようだが、わが宮城では「いじめ」がワースト3位、不登校割合は1位との報道が29年10月にあったのである。

さてさて・・・・・・・・。

**若柳『話処　きままや』**
栗原市若柳川北新町裏250
TEL 090-2997-4465
話処　きままや

No.0010 連載

## 本質はどこにあるの？

―嶋村 一歩―

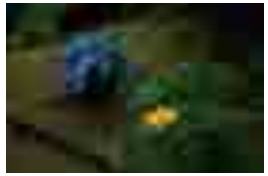
コーヒー豆は赤道を挟んで北緯25度から南緯25度のコーヒーベルトと呼ばれる温暖な地域で生産されている。

もともとはエチオピアの高原地帯に自生していたコーヒーがアラビア半島に伝わり、その後ヨーロッパ諸国による植民地政策とともにアジア、カリブの島々、中南米に持ち込まれ栽培されるようになった。歴史はとても深い飲み物なのだ。

今日ではスペシャルティコーヒーなどと呼ばれる高品質で美味しいコーヒーを手軽に楽しめるようになったが、生産国や栽培品種に対する情報等が豊富になった分、コーヒー豆の品質や生産履歴だけを過剰に謳って商売する店も多くなった。

私は、お客様との関りの中でカフェのマスターとして何を学び、お客様に何を伝えられるのだろうか。

本質はどこにあるの？を常に考え、また探求しつづけるのは大変なことではあるが、なかなか楽しい。



**自家焙煎珈琲店 coffee iPPO**
登米市東和町米谷字南沢156-1
TEL/FAX 0220-42-3060
coffee ippo

No.0033 連載

## ターニングポイント

―佐藤 昌市―

1960年5月24日、私のターニングポイントになった日です。

前日、南米チリで起きた地震で発生した津波が一昼夜かけて日本に到達し、三陸海岸に牙を剥きました。

私はその時志津川小学校の五年生、津波と競争するように高台に逃げ助かったが、志津川は壊滅状態になりました。中学校から仙台に行く予定だったが、津波を機に仙台の小学校に転校しました。

親戚の家とは言え、小学五年生一人の下宿生活は寂しかったけど、強くもなったと思う。

予定より二年早く仙台に出たおかげで、小野寺とく子先生という素晴らしい先生に会うことができたし、その時から今まで半世紀以上も付き合っている友人とも出会えた。

高校卒業するまで八年間仙台で生活し、休みは志津川で過ごす。

おかげで、私には志津川、仙台と二つの故郷ができたし、友人は、幼馴染の友人、青春を謳歌した友人と、志津川・仙台にそれぞれの友達が大勢いる。

この素晴らしい財産は、あの日があったからだと思う。

歴史上最大のM９．５の超巨大地震により発生した津波は太平洋全体に広がり、２２時間半後には日本にも到達して甚大な被害を及ぼした。

**有限会社シンエイ**
登米市迫町佐沼字下田中51-9
TEL 0220-22-6333
有限会社シンエイ

No.0034 連載

## テーブルコーディネートで食卓にうるおいを

―白鳥 優子―

私は二代目として創業70年の衣料品店を経営しています。

その間、年に一度、東京ドームで行われている「テーブルウェアフェスティバル」を観てからは、24年間色んな先生方に教えて頂きました。

テーブルコーディネート？

あまり耳慣れない言葉だと思いますが、これは、おいしいものをよりおいしく食べるための食空間演出のことで、食事をする人の五感（視覚、味覚、嗅覚、触覚、聴覚）を刺激し、満たされ、それが喜びとなりよりよい思い出となる食空間の全てを整える仕事です。

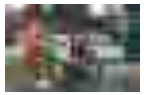
難しいと思われるかもしれませんが、シニアの方には昔からの一汁三菜（漬物や煮しめ等）、自分が食べる位置にランチョンマットや箸置きと箸を置き、お気に入りの器や漆器に盛り付けて食べる事が心豊かになると思いますし、若い方はお友達とホームパーティーをするためのちょっとした空間やフィギュア（小物、ロウソク等）で楽しい会話も弾む術をお伝えできると思います。

日本には昔からの伝統文化や歳時記、五節句、雑節というすばらしい文化があります。

文化を知りたい方、お花を生けながら：：ランチ会しましょう！ご興味ある方は気兼ねなくご一報下さい。

**株式会社いさみや**
栗原市築館伊豆1-8-33
TEL 0228-22-2311 / 080-1805-4879


**遺品のお焚き上げを**
**お手伝いさせていただきます**



ご家族様が亡くなられたあと、ご遺族様から家具、家財の整理を依頼され、仕分け、整理、不用品の処分、遺品のお焚き上げをさせていただきます。

小野寺企業グループ
**株式会社 まごころ**
宮城県登米市中田町上沼字新寺山下45番地１

【担当】 齋藤 090-2840-9002
部 090-4635-6598

8/12(水)はホテル観洋屋上で
『ペルセウス座流星群』観測会！
星のソムリエの話を聞きながら望遠鏡
を覗くと神秘の世界が広がります♪

南三陸ホテル観洋
南三陸ホテル観洋　天体観測



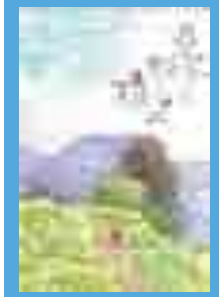



一般投稿 作品

**【墨鳥梟 慈】**
**ぼくちょうふくろう いつくしみ**
**小山康博**

こちらの作品は今年オーダー頂いた作品です。梟と龍を得意としていますが、久々にいい表情で愛情深い梟が描けました。お客様には大変喜んで頂き本当に光栄に思います。（縦272㎜ × 横242㎜）

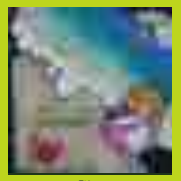
一般投稿 絵手紙



**のんびりと雲流れゆく山の道**
**秋山清人**

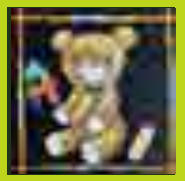
一般投稿 チョークアート作品

「ストロベリー」
菅原 里美



「海」
佐藤 浩美

「オレンジジュース」
阿部 裕子

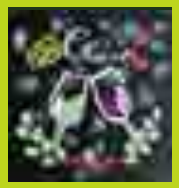


「くまのぬいぐるみ」
阿部 心春

「こいのぼり」
阿部 唯花

「好きなもの」
阿部 優寿

「七夕さま」
高野 慶子

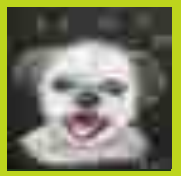


「カンパーイ」
上野 洋子

「カンパーイ」
佐藤 弥生

「七夕さま」
三浦 はま子

「ストロベリー」
加藤 千恵



「愛犬チコちゃん」
浅野 和子

「桜餅」
及川 繁子

「トメダ珈琲」
佐藤 友彦

アイコンについて ･･･facebook ･･･instagram ･･･Twitter

第5号 2020年7月31日発行 kawas.

# いつ終息するかわからない新型コロナウイルスに負けずに、いまこそ笑顔で新しいつながりを作って乗り越えましょう。

第５号の発行にあたり、緊急企画として「コロナに負けず頑張ろうメッセージ」を掲載することとなり、直前の取材でお会いできる方々に書いていただきました。
コロナ感染予防はもとより、生活環境が変わることもあるかもしれませんが、お互いに協力しながら立ち向かいましょう。

遠田郡美里町
たかのＤＩＹスタジオ
たかの　ひろみ

栗原市栗駒岩ケ崎
アワーシング
蘓武　和祥

栗原市栗駒岩ケ崎
かいめんこや
杉浦　風ノ介

登米市東和町米谷
株式会社まちおもい
大山　敏幸

登米市登米町
Design Studio 一筆
小山　康博

たぶん登米市
星空コーディネーター
ワーダー　博士

登米市迫町佐沼
ﾁｮｰｸｱｰﾄBelle Époque
及川　まゆみ

栗原市若柳町
話処「きままや」
鎌田　清

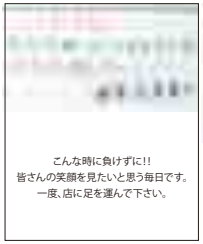
登米市東和町米谷
Coffee iPPo
嶋村　一歩

栗原市栗駒岩ケ崎
文具栗駒コトリ
佐藤　陽子

登米市登米町
宮城芸術文化館
三浦　永年

栗原市築館
地域おこし協力隊
東野達人・加藤桂子

登米市迫町佐沼
迫ホンダ販売株式会社
森田　峯男




栗原市築館
株式会社いさみや
白鳥　優子

栗原市栗駒岩ケ崎
地域おこし協力隊
千田　明子

今回は突然の掲載だったため、限られた方からのメッセージになりましたが、
次回9月号までにはより多くの皆様からの「勝つぞ!メッセージ」をお寄せいただくことを期待しております。
読者の方でも投稿できます。スケッチブックでなくても構いませんのでスマホの写メなどでの応援メッセージをお待ちしております。

**投稿先E-mail 「 kawas@nine-town.org 」あてに9月15日までに**
**住所、団体名と氏名をご記入のうえ投稿ください。**



No.0035 連載

## 生活に彩りを

— 及川 まゆみ —

はじめまして。私は迫町佐沼で『チョークアート ベルエポック』というアトリエを開いています。チョークアートは黒板に専用の画材を使用し、指でクルクルと色を混ぜながら描く、お子様からご年配の方まで楽しんで頂けるアートです。店舗の看板やメニューボード、結婚式のウェルカムボードなどで目にされる方も多いと思います。

古民家をＤＩＹでリフォームしたアトリエでは、緑に囲まれた落ち着いた雰囲気の中で、リラックスしながらチョークアートを楽しんで頂いています。

また、教室だけでなく、制作販売も行っておりますのでお気軽にお問合せ下さい。

チョークアートを通して皆様の生活に彩りをプラスし、ワクワクする豊かな時間を過ごすお手伝いが出来たらとても嬉しく思います。これからの連載で、レッスンの様子やチョークアートの魅力をお伝えしていきたいと思います。

投稿欄では、生徒さんの作品もご覧いただけますのでお楽しみください。

**Chalk Art Belle Époque**
登米市迫町佐沼字西佐沼129
TEL / 090-6139－2485
ベルエポック

No.0036 連載

## 女川で頑張るNPOの茶レンジ

— 田尻 佳史 —

女川の町の中心から、海岸線を南に車で走ること十分、高白浜の小さな港のそばに「うみねこハウス」があります。東日本大震災の大津波は、高白浜の集落も飲み込んだが、唯一倉庫が一つポツンと残りました。その倉庫を使い、人の集まる場を作ろうと、ボランティアによって改修したのが「うみねこハウス」です。

ここを運営する「一般社団法人コミュニティスペースうみねこ」の代表が八木純子さん。震災直後、石巻から女川の支援に駆けつけたのが活動のきっかけ。地域の高齢者が、やりがいが持てる取り組みになればと、モノづくりの活動をはじめました。

古着のＴシャツで作成した布草履、鍋敷き、コースター、など知恵と工夫の詰まった商品が沢山あります。そして人気商品は、女川とおがらし、いちじくのセミドライフードやコンポート、そしていちじく茶です。おじいさんが精魂込めて栽培した唐辛子やイチジクを、おばあさんたちが知恵と工夫で商品化した素敵な商品がいっぱいです。

外出の自粛が広がる中、家で過ごす時間が増えていると思います。

三時のおやつに、いちじくの茶とスイートでゆっくりとした時を過ごすのも良いかもしれません。ぜひ、ご賞味あれ。

**一般社団法人**
**コミュニティスペースうみねこ**
牡鹿郡女川町高白浜高白25-2
TEL / 0225-25-7486
コミュニティスペースうみねこ

No.0017 作品

## 題『不死鳥』

— 三浦 永年 —

世界中を恐怖に陥れているコロナウイルスに負けない精神力、体力、および予防してできるだけ注意を払ってこの不死鳥の黄金の翼とともに乗り切っていきましょう。（縦７０cm Ｘ 横５０cm）

**宮城芸術文化館**
宮城県登米市登米町寺池桜小路76-2
TEL 0220-23-8955
宮城芸術文化館

No.0037 連載

## 震災経験が生み出した新たな仕事

— 田尻 佳史 —

気仙沼駅から車で走ること二十分強、一関市との県境沿いの里山に「ピースジャム」の工房があります。震災直後、全国の知り合いから届いた救援物資を配って歩く中、赤ちゃんの紙おむつが手に入らず困っているお母さんに出会いました。それがきっかけで、子育て中のママさんたちが、子供と共に働ける場所を作ろうと奔走し、ピースジャムという団体を立ち上げたのが代表の佐藤賢さん。

音楽好きが高じて、平和のピースとジャムセッション（即興演奏）のジャムをもじり団体名にしたそうです。そして、ママさんたちの初仕事は団体の名の通り、食品のジャムを作り、販売することから始まりました。

工房には、遊具のある小さな公園やツリーハウスも併設されていて、ママと一緒に出勤？している子供が機嫌を損ねると仕事の手を休めて、一緒に遊んで過ごせる、ほのぼのとした職場です。

販売競争の激しいジャムの生産は現在お休み中ですが、新たな商品を手掛けています。それが繊細な赤ちゃんの肌にやさしい、ベビーモスリンという１００％コットンのタオルやブランケットです。

子育てママの職場だからこそのアイデア商品。夏にはぴったりかもしれません。

**特定非営利活動法人　ピースジャム**
気仙沼市落合254-1
TEL / 0226-29-6583
PEACE-JAM SHOP

お買い得商品を、いつでも、どこでもチェック！
生協チラシがメールで届きます。QRコード又は、ef-news@efriends.or.jp に空メールを送ると、案内メールが届きます。あとは「生協加賀野店」を選んで送信するだけ！

© みやぎ生協

みやぎ生協加賀野店

**宮城の肉厚ジューシーパプリカ**

宮城県内各スーパーや直売所・道の駅等にて、販売しております。
ギフト販売も行っており、1個から発送可能です。
お気軽に、お問い合わせください。

スワンドリームグループ
株式会社スワンドリーム
株式会社 I LOVEファーム登米
リッチフィールド栗原株式会社
株式会社スワンドリーム

受付9:00～16:00(土日・年末年始除く)
栗原市高清水福塚25-20
Tel 0228－59-2280 Fax 0228-59-2281